

私たちは、地域の方々に質のよい医療を提供し、信頼される病院を目指します。

## 【4月から新しい常勤医師が着任します】

### 整形外科

はしもと じゅんいち  
橋本 淳一 先生



皆さまこんにちは。はしもとじゅんいちと申します。山形大学医学部から参りました。この度、2025年4月より、公立高畠病院で整形外科の医療に従事させていただきます(1996年にも週一回の外来をさせていただいたことがあります)。これまで、山形大学を卒業後は山形のみならず東京から札幌のいろいろな病院、さらにはアメリカの大学まで足を伸ばして医療を学んで参りました。その後、山形大学に戻り、首から腰の幅広い背骨やその中を通る神経に障害が起こる疾患に対する診断・治療、また病院で行う医療の過程全体において患者さんの安全を確保し、質の高い医療を提供する取り組みに力を注いで参りました。しかし医療を行うということは難しいもので、まだまだ知見が足りないと思うことがたくさんあります。今後は地域の皆様と協働しながら、より良い健康を目指して行うべき医療を探していきたいと考えております。何卒宜しくお願い申し上げます。

### 産婦人科

てづか なおひろ  
手塚 尚広 先生



この度ご縁を頂き、産婦人科医として4月に着任いたしました手塚尚広と申します。出身は北海道函館市です。1983年に山形大学を卒業し、大学の産婦人科に入局しました。県立中央病院、県立新庄病院、小国町立病院、市立病院済生館、そして仙台徳洲会病院で、合わせて5年間の臨床研修を行った後、およそ20年間、大学病院で産婦人科の診療と研究、教育に従事してまいりました。その間の1992年から2年余りは米国テキサス大学で、子宮平滑筋の収縮制御機構に関する研究に没頭する機会を頂きました。2007年から勤務してきました前職の公立置賜総合病院では、女性の健康こそが地域をそして社会を元気にするという、産婦人科医としての確たる信念を持って、チーム医療に取り組んでまいりました。もとより微力ではございますが、これまでの経験を生かして、高畠町の皆様の健康増進に少しでもお役に立ちたいと思っています。どうぞよろしくお願いいいたします。

## 【常勤医師退職のお知らせ】



産婦人科医の小川哲司副院長が3月末で定年退職されました。平成9年1月の着任以来、産婦人科医として多くの妊娠・出産に寄り添い産婦人科医療の診療に携われ、救急外来や町の検診等で地域の皆様の健康を支えていただきました。27年3か月の長きにわたる、医療現場でのご尽力、誠にありがとうございました。

# 骨のはなし



～整形外科より

こつしょうしょう  
骨粗鬆症について～

## <知っていますか？骨粗鬆症の危険性>

「ある日、ものを持ち上げただけなのに」「草むしりしてただけなのに」腰の圧迫骨折で動けなくなった。など聞いたことはありませんか？検査をすると骨粗鬆症でした。

骨粗鬆症は、加齢や閉経、喫煙、過度の飲酒などの生活習慣、糖尿病やリウマチなどの病気、その他さまざまな原因が組み合わさって骨が弱くなる病気です。日本には約1000万人以上の患者さんがいると言われています。骨粗鬆症になると骨がもろくなり、ちょっとしたことでも骨折しやすくなります。

骨は、常に古い骨が壊され、新しい骨が作られ、少しずつ置き変わっているという新陳代謝を続けます。骨粗鬆症の患者さんは、古い骨が壊される量が増えて、新しい骨を作る作用が追い付かなくなってしまっているのです。また、閉経後は女性ホルモンが減少し、骨の量を急激に減少させるため、女性に多く発症します。

骨粗鬆症は放っておくと日常生活に支障をきたすようになり、場合によっては寝たきりの原因ともなります。

## <骨粗鬆症の予防と治療>

骨粗鬆症には、予防や早めの治療が必要となります。診断方法はレントゲンでも可能です。骨の量や成分を測定する骨密度検査もあります。

丈夫な骨を維持し、高まった骨折のリスクを低下させるためには食事や運動だけでなく、お薬による骨粗鬆症の治療が有効です。

骨粗鬆症の治療は継続することが大切です。そのために一人ひとりに合わせた骨粗鬆症の治療を行っています。また、定期的に骨粗鬆症の検査を実施し、治療の効果の確認を行っています。

まず、町の健診で「骨密度検査」を受けてみるのもいいですし、「身長がちぢんできた」「背中が曲がってきた」「転んで骨折してしまった」と整形外科にご相談ください。



骨密度が正常な骨



やや骨密度が少ない骨



骨密度が少ない骨

## リハビリテーション科 ～1日でも早く、自分らしい生活へ～

今回は、当院の入院リハビリテーションを紹介します！



当院では、入院患者様の90%以上がリハビリを受けています。  
なぜ、これほど多くの患者様がリハビリを受けているのでしょうか。  
それは、「1日でも早く、自分らしい生活へ」という患者様の願いを実現するため、  
リハビリスタッフが一人ひとりに寄り添ったリハビリを提供しているからです。

### <当院の入院リハビリテーションの特徴>

#### ①充実したスタッフ体制

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、専門性の高いリハビリスタッフが多数在籍し、チーム医療体制のもと、患者様一人ひとりの状態に合わせた最適なリハビリを提供します。

#### ②入院早期からのリハビリ

検査目的や短期間治療の方を除き、ほぼ全ての入院患者様に、早期からリハビリを実施しています。早期からの介入により、筋力や体力の維持、回復を図り、自分らしい生活をするためのサポートを行います。



#### ③生活を見据えた実践的なリハビリ

「起きる・座る・立つ」といった基本動作から、「食事・着替え・トイレ」などの日常生活動作、さらに「買い物・趣味活動」といった社会生活動作まで、退院後の生活を見据えた実践的なリハビリを提供します。

#### ④退院後のサポート体制

自宅改修や福祉用具の選定、介護者への指導など、退院後の生活を支える様々なサポートを行います。



### <入院リハビリはどうして必要？>

⇒ 骨折や関節の変形、脳卒中になると、体の動きが変わったり、痛みによって生活がしづらくなります。早い段階からリハビリを開始して、「体の回復」とともに「生活の回復」を手助けする必要があります。

### <入院リハビリではどんなことをするの？>

- ⇒ 運動療法：筋力、体力、動きの維持や改善を図る運動や体操
- 基本動作訓練：起きる、座る、段差の上り下りなどの動作
- 生活動作訓練：食べる、着替える、トイレに行くなどの動作
- 応用動作訓練：買い物をする、趣味に取り組むなどの動作

リハビリ科では、地域の皆様の健康を支えるため、充実したリハビリ体制を整え、患者様一人ひとりにあったリハビリ計画を作成し、全力でサポートいたします。

リハビリをご希望される方は、主治医またはケアマネジャーにご相談ください。

# 基本診療体制

診療科	区分	平日 受付時間	診察 開始時間	月	火	水	木	金	第2・4土
内科	午前	8:30 ～ 12:00	9:00	○	○	○	○	○	○
	午後	13:30 ～ 15:30	14:00						-
外科	午前	8:30 ～ 11:30	月・水・金 9:00 火・木 10:30	○	○	○	○	○	-
整形外科			9:00	○	○	○	○	○	○
産婦人科	午前	8:30 ～ 11:30	9:00	○	○	○	○	○	○
	午後	13:30 ～ 15:30	14:00						-
小児科	午前	8:30 ～ 12:00	9:00	○	○ 予防接種 15時～ (予約制)	○	○	第2・4週 のみ診療	○
	午後	13:30 ～ 15:30	14:00						-
泌尿器科	午前	8:30 ～ 11:30	9:30	○	○	○	○	○	○
眼科			9:00	○	○	-	-	-	-
皮膚科	午後	13:30 ～ 15:30	火 14:00 木 14:30	-	○	-	○	-	-
人工透析	午前	8:00 ～ 12:00	-	○	○	○	○	○	○ 【毎週】
	午後	13:00 ～ 17:00	-		-				-

※診療体制は変更になる場合がございます。

第2・4土曜日の受付時間は、人工透析を除く全診療科で8時30分から11時30分になります。

## 整形外科と皮膚科の受診についてのお願い

整形外科と皮膚科は、患者様の増加により大変混み合っております。  
予約以外での受診の場合は、その日受診できるかどうか、必ず  
お電話でご確認ください。



公立高畠病院

〒992-0351 東置賜郡高畠町大字高畠 386

<https://takahatahospital.jp/>

電話 0238-52-1500

公立高畠病院

Facebook



公立高畠病院

Instagram